



1

京都府立医科大学附属北部医療センター



▼ 病院概要

所在地	京都府与謝郡与謝野町字男山 481
開設者	京都府公立大学法人
開設年	昭和 28 年 9 月 12 日 (京都府立与謝の海病院としての期間を含む)
病院長名	落合 登志哉
病床数	288 床(一般 276 床、結核 8 床、感染症 4 床)
医師数	常勤医 66 名、研修医 11 名
診療科	総合診療科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、呼吸器内科、神経内科、外科、消化器外科、脳神経外科、整形外科、産婦人科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、精神科、麻酔科、皮膚科、救急科、放射線科、病理診断科、歯科口腔外科(22 科)

信頼される全人的医療

～北京都の安心・安全・健康な社会づくりを目指して～

京都府立医科大学附属北部医療センターは、京都府北部地域の医療と医学教育の基幹施設で、「信頼される全人的医療」を基本理念として、患者さん中心の全人的医療を目指し、職員全員が熱い心で一丸となって取り組んでいます。北部地域の特徴である豊かな自然と人間性、長寿、緊密な組織間連携を活かし、心豊かに安心・安全に暮らせる地域社会づくりに取り組み、未来の日本社会を先取りしたいと考えています。一緒に挑戦しましょう！

▼ 研修プログラムの方針及び特徴

方針	北部医療センターは、北部地域の中核病院として地域医療に貢献し、救急告示病院、地域災害医療センター、第二種感染症指定医療機関、京都府周産期医療 2 次病院、臓器移植登録医療機関、地域がん診療連携拠点病院等、多くの病院機能を有しています。 当院の常勤医はすべて府立医科大学の教員であり、診療・教育・研究の体制を整え、特に、総合医療、高度医療の充実を進めるとともに、地域医療連携においても地域で中心的役割を果たしています。
特徴	京都府立医科大学附属病院の研修プログラムとの共通項目を多く取り入れるとともに、当院独自のプライマリ・ケアに重点を置いた総合診療、救急診療をそれぞれの科目に取り入れ、全人的な初期対応のできる臨床能力を身につけることができます。 1 年次又は 2 年次にたすきがけ協力病院で研修するプログラムも用意しています。 また、丹後地域以外での地域医療も学べるよう、宮古島等離島・僻地の協力施設とも連携しています。

▼ 初期臨床研修スケジュール

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 年次	必修科目											
	内科 (24 週)						救急科 (麻酔科含む) (12 週)			外科 (4 週)	産婦人科 (4 週)	小児科 (4 週)
2 年次	必修科目				選択科目 (40 週)							
	整形外科 (4 週)	麻酔科 (4 週)	地域医療 (4 週)	精神科 (4 週)								
プログラム責任者			病院長 落合 登志哉									

▼ 募集要項 (2026 年度採用)

採用予定数	5 名	出願期間	第一試験日：令和 7 年 7 月 21 日 (月) 必着 / 第二試験日：令和 7 年 8 月 8 日 (金) 必着
		試験日	第一試験日：令和 7 年 7 月 28 日 (月) / 第二試験日：令和 7 年 8 月 18 日 (月)

▼ 待遇・処遇

雇用形態	有期雇用職員 (非常勤)
給与	417,750 円 / 月 (※ただし、たすきがけ協力病院での研修プログラムを選択した場合の給与等は当該病院の規定によります。) モデル年収：約 600 万円
手当	副直手当：15,700 円 / 回 救急勤務医手当、時間外勤務手当、特殊勤務手当を実績に応じて支給
勤務時間	8:30 ~ 17:15 (7 時間 45 分)
休暇	有給休暇 (1 年次)：10 日 (2 年次)：11 日 夏季休暇：5 日 (6 月 ~ 9 月の間で取得可能)
社会保険	健康保険 (公立学校共済)、厚生年金、雇用保険、労災保険
当直 / 副直	当直 副直 月 3 ~ 4 回
宿舎	あり
その他設備	医局に専用デスクあり 院内保育所あり

▼ 問い合わせ先

担当部署	北部教育研究推進室	担当者名	下野 正人
電話番号	0772-46-3371	Eメール	kyoken@koto.kpu-m.ac.jp